

今後の議論の進め方

1. 前回までの検討

- 平成24年6月27日の本部会（第2回）において、「関係者にとって基本的な理解が得られるような運用の考え方(下記「2.(1)制度の基本的考え方)」をまず確認した上で、それを前提とした更なる具体的な論点（「2.(2)具体的な評価の運用手法)」について検討整理する、という段階的な（確認を重ねながら）検討を行う」とこととされた。
- 前回（平成24年7月18日）の本部会（第3回）において、「制度の基本的考え方(下記2.(1))」について確認を行った。

平成24年6月27日 費-3 より抜粋

2. 当面の検討事項

(1) 制度の基本的考え方

- ① 対象技術の原則
- ② 結果活用の原則

(2) 具体的な評価の運用手法

① 評価手法

- 1) 費用の範囲や取り扱い
- 2) 効果指標の取り扱い
- 3) 比較対照のあり方
- 4) データの取扱い 等

② 具体的な評価の活用手法

- 1) 価格評価における評価の反映手法
- 2) 保険収載時における評価の反映手法 等

2. 今後の進め方

- 「具体的な評価の運用手法（前頁2.（2）」の検討については、関係者からのヒアリング等を含め、概ね4回程度で行ってはどうか。

（検討スケジュール）

- ① 評価手法（概ね2回程度）
- ② 具体的な評価の活手法（概ね2回程度）

3. 今回の検討

- 今回の検討においては、このうち、「① 評価手法 2) 効果指標の取り扱い（前頁2.（2）」について、具体的な論点を提示し、検討を行うこととしてはどうか。